

研究交流棟竣工式並びに第2回成果発表会

日 時：平成15年4月22日（火）

場 所：防災科学技術研究所（茨城県つくば市天王台3-1）

参加費：無料

定 員：約300名（4月11日または定員になり次第締め切ります）

参加申し込み：URL <http://www.bosai.go.jp/jindex.html> から受付けています。

プログラム：

11:00～12:00 施設見学

13:00～13:40 竣工式

13:40～14:25 記念講演 「阪神・淡路大震災の体験と防災科学への大期待」 山根一真

14:30～17:10 成果発表会

講 演

- ・「東海地震 ～想定震源域では今、何が起きているのか？～」 松村正三
- ・「E-ディフェンスの挑戦～地震による構造物の破壊メカニズム解明に向けて～」大谷圭一
- ・「リアルタイム地震防災システム ～強い揺れが到達する前の情報伝達～」 堀内茂木
- ・「都市を襲う水災害 ～被害軽減のための身近な災害の理解と行動～」 中根和郎

ポスター発表

- ・「水害に対する住民の防災意識」 福園輝旗・佐藤照子
- ・「海面は上昇しているか ～気候変動による平均海面と波浪の上昇傾向～」 岩崎伸一・佐々木 亘
- ・「地すべりを再現する ～大型降雨実験施設を用いた大規模崩壊実験～」 森脇 寛
- ・「三宅島火山のマグマ供給システム」 藤田英輔
- ・「プレートの構造を調べる ～Hi-netで描く西南日本下のフィリピン海プレート形状～」 汐見勝彦・小原一成
- ・「地震発生メカニズム ～活断層ドリリングによる断層破碎帯の構造と応力～」 小村健太郎
- ・「地震動予測地図作成手法の研究」 藤原広行
- ・「三宅島の噴火による地殻変動 ～衛星搭載SARを用いた観測～」 大倉 博・和田 裕
- ・「広島豪雨は再び起こるか ～1999年広島豪雨の解析結果～」 三隅良平
- ・「雪崩のダイナミクス ～ビジュアルによる理解～」 納口恭明
- ・「山の雪は減っているか ～我が国の山地積雪の経年変動～」 清水増治郎
- ・「気候に影響する風送ダスト ～中国タクラマカン沙漠における観測～」 阿部 修
- ・「空撮映像から建物被害を自動判別する」 三富 創
- ・「インド西部地震の復興支援 ～強い建物の普及のために～」 新井 洋・馬場美智子
- ・「自治体平常業務システムを活用した災害情報処理」 角本 繁
- ・「八丈島直下におけるマグマ振動の発見」 熊谷博之

17:20～19:00 懇親会

問い合わせ先：防災科学技術研究所 企画部企画課

TEL:029-863-7787 FAX:029-851-1622 E-mail: plansec@bosai.go.jp